



生き物を通して学ぶこと

5月の参観にはたくさんの保護者の方に来ていただき、ありがとうございました。お父さんの参加も多く、お子さんが保育園でどんなことをして遊んでいるか、一緒に遊んでいただき嬉しく思いました。新入園児さんの保護者の方は「保育園でどんなところ?」「どんなあそびを楽しんでいるの?」と思われていたことでしょうか。一緒に遊ぶ事で子どもの面白がっている事を体験していただき、保育園を知っていただくことが出来ました。その次の月曜日からも、乳児クラスのお子さんは、お家の方と一緒に遊んだあそびをますますおもしろいなと感じ、泣いてばかりだった子もやっと活発に遊ぶようになってきました

先日、卒園児のお母さんがアゲハチョウの幼虫を持って来てくださいました。アゲハチョウの幼虫はレモンやみかん、山椒の葉っぱを食べるということを教えていただき、餌を欠かさずあげると、どんどん大きくなっていったあおむしは今3匹さなぎになっています。子どもたちはその様子を夢中で観察しています。今年はテラスにある昆虫館でも、あおむしがたくさんモンシロチョウになり、その変化する様子もたくさん見る事が出来ました。でも昆虫館の中で死んでしまったちょうちょもいて、畑の片隅に埋めてあげ、手を合わせている子もいました。朝礼でちょうちょの話をした時に、子どもたちの方から、昆虫館の中で飛ぶだけではかわいそうだから、ちょうちょになったら、お外に逃がしてあげようということになりました。小さい子もありを見つけてパケツに入れたり、ミミズを見つけることも楽しんでいます。最近では草を抜いたり、その下を掘ったり、ブランコ下のマットをめくってみみずをさがしている子もいます。ありを強くつまみ過ぎてつぶしてしまったり、ミミズを水の中に入れてしまったり、失敗もしながら、生き物を通して、命の大切さも学んでいるようです。お部屋でもかたつむりを飼って、いろんな食べ物をあげてみて、食べたものでうんちの色が変わることを発見したり、デジタルスコープでだんごむしを見たり、毎日わくわ

くして過ごしています。

保育園では朝から晩まで退屈することなく、目的意識をもって遊べる環境を準備しています。私たちも各年齢の子どもの興味関心に合わせてあそびを準備しています。楽しい環境をいくつか用意していると、子どもたちは自分でやりたいことを選び、自分で考えたり試すようになるのです。そして仲間と一緒にあそび中で、一緒に考えたり工夫することで非認知能力が育まれます。生き物についても様々な事を学んでいるのです。ご家庭でも「子どもが不思議だな〜」「どうして?」と質問してきた時には、結果を教えるのではなく、「どうしてなんだろうね〜」と親子で一緒に、同じ立場で考えていくことは何よりも大切です。

乳幼児期からしっかりかわいがられ、何かを求めている時に求めているだけ、思いを受け止めて応答的にかかわってあげていれば、大人に対する信頼感や安心感を持ち、自己肯定感が育まれ、普通の愛情で満足できる子になります。しかし、そこを十分に満たしてあげないと、人の何倍も愛情を注がないといけなくなります。愛情を求めている時に、抱っこしてあげたり欲求を満たしてあげる方が早く落ち着き、自分のやりたいことにも集中できる子になるのです。

5月の終わりに、ピオトープ横には田んぼができ、年長さんが田植えをしました。田んぼの中に入るの嫌だという子もいましたので見るだけでもいいよということにしていました。しかし、友だちがやっている姿を見て、やってみようと思ったのでしょうか。自ら田んぼに入り足をドロドロにして植えている姿を見て嬉しい気持ちになりました。自然いっぱいのかまの・みらい保育園では乳幼児期、今しかできない様々な経験を思う存分して欲しいと思っています。

6月にはピオトープ観察会もあります。お子さんもですが、保護者の皆さんも楽しみにしてお越しくださいね。子どもたちもいろいろな生き物に出会えることを楽しみにしています。

くまの・みらい保育園 園長

歯を大切にしましょう



あじさい豆知識



『6月4日~10日は歯の衛生週間』です。子どもたちの歯を虫歯から守りましょう!
*丈夫な歯で、よく噛んで食べることは、健康な体を作る上でとても大切なことです。虫歯にならないように歯磨きをしましょう!それでも虫歯になったら早めの治療をしてあげてください。
*歯の働き
・食べ物を噛み消化を助ける。
・言葉が正しく発音できるよう助ける。
・顔の形を整え、あごの発育を助け、噛むことで脳の発達を促す。
・永久歯が正しく生え変わる時の場所のガイドになる。

あじさいの花が綺麗に咲き始めました。あじさいの色は土の成分や開花の日数、発色に影響する成分がアントシアニンに混じることから、赤、青や紫などに変わるようです。登園降園時に子どもたちと探してみるのも楽しいですね。

雨の日の園内散歩などを計画しています。この時期だから楽しむことを考えると、雨も楽しいものになることでしょう。

デジタルスコープでの虫の観察

これからどうなるこのあそび?

お花のかんむり・洋服作り



しばすべり

スライムあそび

フーメラン作り

園庭の自然を使ったあそび、虫さがしやお花あつめなど大好きな子どもたちです。どのクラスもそれらを使ったあそびや虫の観察に集中しています。フーメラン作りやフーメランとばしも上手になっています。年中クラスはお散歩に行った帰りに芝滑りに挑戦してみたりして、年長さんへのあこがれが実現したようです。感触あそびやさら粉作り、団子作りもこれからどのように変化していくのか楽しみです。子どもたちと一緒に考えながら、これからもあそびを広げていきます。